

ボランティアセンター
学生コーディネーター企画

「春満開！桜プロジェクト」

2018/4/3～4/30



↑目標や夢が書かれた花びらで満開になった桜の木

ボランティアセンターに3度目の春が来るとともに、廊下の掲示板には一本の桜の木が咲きました。その花びらには、「今年の目標」や「夢」を書いてもらい、桜が満開になることを目指しました。

この活動は、ボランティアセンターの周知を目的に学生コーディネーターが企画したものです。



↑学生コーディネーターが呼びかけをしてくれました

4月初めから1ヶ月間、桜の木の掲示をした結果、70枚もの花びらが集まり、桜は満開です。学業のことから自分の大きな夢まで、たくさんの方々に「目標」や「夢」を書いていただくことができました。手書きの温かさが溢れる素敵な桜になりました。

昼休みには、ボランティアセンター前で呼びかけを行いました。廊下を通る学生たちからは、「ボランティアセンターがあるんだね」、「ボランティアやってみよう」という声が聞こえてきました。花びらに目標を書いた方だけではなく、ボランティアセンターの前を通り過ぎる方にも影響のある活動になったと感じています。

学生にとって参加しやすく、ボランティアセンターに目を向けてもらえるような活動を今後も行っていきます。今後の活動では、イベントの広報も同時に行えるように工夫をしていきます。

～担当した学生の声～

「たくさんの方にボランティアをしてほしい!」、「ボランティアセンターの存在は知られているのか?」というような考えから、この『春プロ』を企画しました。

予想以上に花びらが集まり、とても嬉しかったです。目にとまる活動をするには、まだ認知度が低いボランティアセンターにとって必要なことであると感じています。

また、学生コーディネーターが参加することで、より学生にとって興味が湧き、ボランティアセンターが親しみやすく、入りやすい場所になっていくと思います。

これからも新しいことを恐れずに、様々な関心にアプローチできるような活動を考えていきたいです。

